

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	淑徳大学	学部・学科名 ※	総合福祉学部 コミュニティ政策学部
科目名 ※	経済構造と経済政策 A	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	水曜1限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	遠隔授業
学修分野			
授業目的 ※	本講義では、経済構造・経済政策に関する基本的な知識や理論を学習することにより、現実の経済政策を分析するための道具を身につけることを目的とする。同時に、新聞記事等により、現実の経済政策について触れ、政策に対する評価を行うことができるようにすることを目的とする。		
到達目標	本講義の到達目標は、以下の2点とする。 ①経済新聞等の経済政策に関する記事を理解できる。 ②その上で、経済政策に関して批判的に検討し、自分の意見を言うことができる。		
授業内容 授業形態 ※	本講義は、我が国の経済政策（主に経済成長政策、金融政策、財政政策、再分配政策）における目的と手段の体系を学ぶ。基本的な経済理論や知識を習得したうえで、現実の経済政策の実践的な課題について学ぶ。 【遠隔授業】配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。それら意見及び教員の見解を受講生全員で共有することで、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。		
評価方法 ※	①授業内容に関するリアクションペーパー ②課題（事前事後学習） ③授業内試験、をもとに総合的に判断する。		
評価基準	①授業内容に関するリアクションペーパー：30点 ②課題（事前事後学習）：40点 ③授業内試験：30点 合計：100点		
テキスト	※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。		
注意事項	履修に際して必要な取得済科目はないが、普段から新聞等で経済に関する記事を読んでおくことが望ましい。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	帝京平成大学	学部・学科名 ※	健康医療スポーツ学部
科目名 ※	スポーツコンディショニング	単位数 ※	2
開講学期※	2021 前期	曜日・時限 ※	水曜1限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	6-215
学修分野			
授業目的 ※	スポーツにおける最大目標は、競技成績の向上です。即ち、スポーツはパフォーマンスの競い合いであり、実際の競技の場において個人の持つ最大能力の発揮が要求されます。運動およびスポーツは生体に対する極めて大きなストレスであり、そのストレス解除により大きなトレーニング効果が期待できます。したがって、運動後の回復の仕方が、重要な意味を示す事になります。この「スポーツコンディショニング」では、スポーツ医科学を基礎とした生体の運動刺激・回復過程の特徴を学びます。		
到達目標	運動専門家に必要とされる、運動生理学に基づくスポーツコンディショニングの基礎を理解し説明できる。		
授業内容 授業形態 ※	トレーニングおよびスポーツコンディショニングに関する次の概要を説明できる。①疲労・ストレス ②喫煙の影響 ③貧血と対策 ④スタミナ⑤筋グリコーゲン ⑥スプリント ⑦サーカディアンリズム ⑧心拍数の指標 ⑨体重の指標 ⑩体温の指標 ⑪水分補給 ⑫ストレッチング ⑬アイシング この授業は、学生が興味を持ったキーワードやテーマをもとに、グループワークやグループディスカッションを行います。またリアクションペーパーを用いて授業の後半に教員が設けたテーマについて記述し提出してもらいます。		
評価方法 ※	定期試験60%、授業内での小テストおよびレポート課題などの平常点40%		
評価基準			
テキスト	適宜プリントを配布します。		
注意事項	生体を扱う上で基礎となるのは、「解剖学（人体の構造）」「生理学（人体の機能）」です。さらに、「スポーツ生理学」は、運動専門家に要求される応用生理学の勉強となります。この「スポーツコンディショニング」は、それらを基盤にした実用科学となります。		
授業シラバス	https://www.thu.ac.jp/		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	淑徳大学	学部・学科名 ※	総合福祉学部 コミュニティ政策学部
科目名 ※	憲法	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	水曜2限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	15-301
学修分野			
授業目的 ※	日本国憲法に関する基本的枠組みについて、人権保障・統治機構の両面から理解するとともに、社会問題について憲法的観点から考えられるようになることを目標とする。		
到達目標	・全体を通じて、日本国憲法の基本構造を学び、法学における基本的な思考ができるようになる。 ・各回の授業テーマとなっている事項について、歴史的背景とその意義、現代的課題を把握できるようになる。 ・一つの事例の背景に潜んでいる様々な問題を想定し、多角的視野から物事を考えられるようになる。		
授業内容 授業形態 ※	この講義では、我が国の最高法規である日本国憲法の基本構造、全体像および具体像について、理論的な観点だけでなく、具体的な事例に即して検討する。 【遠隔授業】単元内容についての解説動画を配信する。次に、4～6人程度のグループに分け、チャットアプリ上で当該単元に関する事例についてグループディスカッションを行ってもらおう。ここで行った議論内容を踏まえ、個人課題として自己の見解を論述する小レポートに取り組んでもらう。 【対面授業】まず講義形式を中心に単元内容についての解説を行う。次に受講生数に応じて、アクティブラーニングとして、個人単位または4～6人程度のグループ単位で当該単元に関する事例について議論を行ってもらおう。そして、ここで行った議論内容を踏まえ、個人課題として自己の見解を論述する小レポートに取り組んでもらう。		
評価方法 ※	・平常点については、授業中の質疑応答、論述形式の小レポート等を評価対象とする。小テスト・グループワークの詳細については授業において説明するが、評価基準として、以下の点を重視する。 ・憲法上の問題点を発見し、自己の見解が論理的・説得的に述べられていること。 ・多角的視点から検討できていること。 ・期末レポートにおいては、設定されたテーマについて論点を抽出し、情報を精査した上で論理的に自分の意見を構築し、課題解決に向けて適切で効果的な表現方法を用いて文章を作成できているか、という観点から評価する。		
評価基準	・期末レポート（70点：70点）、平常点（30点：30点）の合計100点で評価する。		
テキスト	ISBN：9784589038494「ベーシックテキスト憲法 第3版」君塚正臣：河野良継，法律文化社 2017年 ISBN：9784767002118「憲法のいま：日本・イギリス」倉持孝司：小松浩，敬文堂 2015年		
注意事項	授業中の私語は慎むこと。教科書及び各回の授業で配布した授業プリントは必ず毎授業持参すること。教科書を必ず購入すること。なお、前年度の教科書とは異なるので購入する際は注意すること。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	敬愛大学	学部・学科名 ※	経済・国際・教育学部
科目名 ※	歴史学	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	水曜3限
キャンパス※	敬愛大学稲毛キャンパス	教室※	2201
学修分野			
授業目的 ※	日本は、明治の開国期と大戦敗北後の2回、近代化（欧米化）を受け入れ、物質的に豊かになったが、精神的にはどうであろうか。授業のねらいは、この原因を、明治（1868年）以降から現代に至る長いスパンの中で探り、精神的な「自立」の処方箋を考え、良識ある国際人としての教養を幅広く身につけることです。		
到達目標	今日のグローバル化に伴い、「他者との共生」という視点からの問題の発見・分析・解決に向けた実践力を身につけることです。		
授業内容 授業形態 ※	授業は高校時代の『日本史』そして『世界史』の教科書に沿って行います。まず、毎回、事前に配布する授業資料をよく読んで課題や宿題を提供してください。原則的に、次回までに添削した課題などを返却しますので、復習をおねがいします。次に、第15回目にまとめと最終課題を課します。		
評価方法 ※	確認試験（80％）、感想文や課題文（20％）		
評価基準	秀：テキストの内容を非常に良く理解しており、自分の考えも上手く表現している。 優：テキストの内容を良く理解しており、自分の考えもそこそこに表現されている。 良：テキストの内容をある程度、理解しているが、自分の考えは上手く表現されている。 可：テキストの内容をある程度、理解しているが、自分の考えはそこそこな表現である。 不可：テキストの内容をまったく理解できておらず、自分の考えもない。または無記入の場合。		
テキスト	松沢裕作『生きづらい明治社会―不安と競争の時代』（岩波ジュニア新書、2018年）		
注意事項	予習：毎回、配布する授業資料や「古典」の抜粋プリント（2回程度）を読んで(40分以上)、問題点などを整理（60分以上）してください。 復習：課題文の作成（50分以上）のため、関連する新聞や本を調べて、理解を深めて（40分以上）ください。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	千葉経済大学短期大学部	学部・学科名 ※	ビジネスライフ学科
科目名 ※	ファッションビジネス論Ⅰ	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	水曜3限
キャンパス※	千葉経済大学短期大学部	教室※	301
学修分野	卒業認定・学位授与の方針中のキャリアアップステージに位置づけられます。		
授業目的 ※	「ファッションビジネス知識の基本を身につける」 「素敵な服を着ると素敵な人生になる！」 ファッションビジネスは、「生活文化提案ビジネス」、「ライフスタイル提案ビジネス」とも呼ばれ、楽しく、快適で心地よいファッション生活を人々に提案し、生活者に“夢”や“感動”を与えるビジネスです。 この講義では、このような、人びとの生活にうるおいを与えるファッションビジネスの基本的特性を理解していきます。		
到達目標	ファッションビジネスのスペシャリストをめざすために必要な基本的知識として、「ファッションビジネス能力検定」における「ファッションビジネス知識」の修得を目指します。		
授業内容 授業形態 ※	第1回 ファッションとは何か？ーファッションビジネスの定義と特性ー 第2回 ファッションの多様性ーファッションの幅広い意味を探るー 第3回 ファッションビジネスの多様な側面ーF Bの幅広い役割を知るー 第4回 洋服ができるまでの流れとは？ー繊維ファッション産業の流れー 第5回 テキスタイル産業とアパレル企業ー生地から洋服までの流れー 第6回 ファッション小売り産業ーさまざまなファッション小売り業態 第7回 ファッションビジネスの創・工・商ー創・工・商のトライアングルー 第8回 60年代後半のファッションビジネス 第9回 70年代のファッションビジネス 第10回 80年代のファッションビジネス 第11回 90年代のファッションビジネス 第12回 ファッションビジネスの最近の傾向 第13回 ファッション・コーディネートー基礎知識（1） 第14回 ファッション・コーディネートー基礎知識（2） 第15回 ファッション・コーディネートー基礎知識（3）		
評価方法 ※	毎回の「振り返りシート」（40%）、期末レポート（40%）、取り組みの積極性（20%）を勘案して判定します。（「振り返りシート」と「期末レポート」については、その都度Teamsで提出していただき、Teamsでコメントをフィードバックします。）		
評価基準			
テキスト	日本ファッション教育振興協会編『ファッションビジネス[Ⅰ]』（日本ファッション教育振興協会、2021年） 日本ファッション教育振興協会編『ファッションビジネス能力検定試験3級項目別・試験問題・解答集』（日本ファッション教育振興協会、2021年）		
注意事項			
授業シラバス	https://syllabus.cku.ac.jp/SyllabusGaku/default.asp?mode=1&cdga=2		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	敬愛大学	学部・学科名 ※	経済・国際・教育学部
科目名 ※	憲法A	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	水曜4限
キャンパス※	敬愛大学稲毛キャンパス	教室※	2201
学修分野			
授業目的 ※	憲法の保障する原理や思想を近代憲法発展の歴史のなかで捉え、また、問題点などについて諸外国との比較や判例・学説を素材として平易に具体的に理解していくことを目的とします。		
到達目標	憲法の原理や考え方を正しく理解し説明できることです。		
授業内容 授業形態 ※	基本的に教科書にしたがって分かりやすい授業を展開していきますが、法学入門を併せて履習することが望ましいです。毎回の授業では前回学習した基礎事項・重要事項・ポイントの確認等によって学習へのフィードバックをおこない、次の授業項目へと進めていきます。 授業内容に応じてデユベートやデスカッションを行い、それぞれのテーマを学生一人一人がフートバックし授業への参加意欲を高めます。		
評価方法 ※	平常点（授業内に適示おこなうリアクションペーパーや任意課題レポート）20%、確認試験80%で評価します。確認試験の解答は試験終了後に解説します。		
評価基準	秀：授業のねらいを越えて憲法的思考を深めるレベルに達している。 優：授業のねらいがほぼ達成できており、憲法的思考もできるレベルにある。 良：授業のねらい・内容が到達目標に 達成し,概要を正しく 説明できる。 可：授業のねらい・内容が到達目標に 達成している。 不可：授業のねらい・内容が達成されておらず概要を説明できない。		
テキスト	松沢裕作『生きづらい明治社会―不安と競争の時代』（岩波ジュニア新書、2018年）		
注意事項	授業内容をよりよく理解するため、予習においては、教科書等を読み（30分以上）、用語の確認、よく理解できない点を確認し（60分以上）、復習においては講義内容の復習（30分以上）や基本事項・重要事項・ポイントの理解確認に努め説明できるようにしましょう（60分以上）。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	敬愛大学	学部・学科名 ※	経済・国際・教育学部
科目名 ※	法学A	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 後学期	曜日・時限 ※	水曜4限
キャンパス※	敬愛大学稲毛キャンパス	教室※	2201
学修分野			
授業目的 ※	社会生活に必然する法を理解するために必要な基本原理・原則・基礎理論、用語の学習を通して法律学（法学）への導入とし、次に社会生活における法的思考方法、法律的なものの考え方（legal mind）を具体的事例、判例などによって理解することを目的とします。		
到達目標	今日、とくとくと流れる国際社会のなかで言語習慣、考え方の相違する人達が共存していくために必要不可欠な学習に他なりません。これらのことを理解し日々の生活にいかせることです。		
授業内容 授業形態 ※	基本的に教科書にしたがって分かりやすい授業を展開します。毎回の授業では前回学習した基礎事項・重要事項・ポイントの確認等によって学習へのフィードバックをおこない、次の授業項目へと進めていきます。 授業内容に応じてデユベートやデスカッションを行い、それぞれのテーマを学生一人一人がフートバックし授業への参加意欲を高めます。		
評価方法 ※	平常点（授業内に適示おこなうリアクションペーパーや任意課題レポート）20%、確認試験80%で評価します。確認試験の解答は試験終了後に解説します。		
評価基準	秀：授業のねらい・内容を正しく理解しリーガル・マインドができるようになり、社会生活において適用できるようになる。 優：授業のねらいがほぼ達成できており、法的思考もできるレベルにある。 良：授業のねらい・内容が到達目標に 達成し、概要を正しく 説明できる。 可：授業のねらい・内容が到達目標に 達成している。 不可：授業のねらい・内容が達成されておらず概要を説明できない。		
テキスト	斎藤静敬・覚正豊和 共著『法学・憲法要説』八千代出版 (ISBN978-4-8429-1722-1)		
注意事項	授業内容をよりよく理解するため、予習においては、教科書等を読み(30分以上)、用語の確認、よく理解できない点を確認し（60分以上）、復習においては講義内容の復習（30分以上）や基本事項・重要事項・ポイントの理解確認、新聞等関連記事による生きた法学習に努め、これらのことを説明できるようにしましょう(60分以上)。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	千葉経済大学短期大学部	学部・学科名 ※	ビジネスライフ学科
科目名 ※	歴史から見る人間の経済Ⅰ	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	木曜1限
キャンパス※	千葉経済大学短期大学部	教室※	302
学修分野	卒業認定・学位授与の方針中のキャリアアップステージに位置づけられます。		
授業目的 ※	この講義では、経済人類学的アプローチから人間の経済の歴史を学んでいきます。我々の経済を広い視点から見直し学びを深めていくことによって、あるべき経済の姿について考えていきます。壮大な人類史と一緒に学ぶことによって、思考の枠組みを押し広げることが期待されます。皆さん自身がこれからの経済の仕組みを展望しヴィジョンを描いていくために、歴史という観点から経済について学んでいきましょう。歴史からみる人間の経済Ⅰでは、未開経済を出発点として市場社会の発生までを学習していきます。歴史からみる人間の経済Ⅱとセットで履修することが望まれます。 授業の理解度によって内容を変更する場合があります。		
到達目標	①経済の歴史についての基礎知識を習得する。 ②ビジネスシーンで活用できる経済史の知識を習得する。		
授業内容 授業形態 ※	第1回 イン트로ダクション 第2回 未開経済の仕組みと人間の生活① 第3回 未開経済の仕組みと人間の生活② 第4回 未開経済の仕組みと人間の生活③ 第5回 農業革命① 第6回 農業革命② 第7回 古代社会における市場の役割 第8回 慣習化された生活様式と絶えない紛争の世界ー中世①ー 第9回 慣習化された生活様式と絶えない紛争の世界ー中世②ー 第10回 国民国家の形成 第11回 交易の拡大と略取によるグローバリズムの展開 第12回 貨幣と富の蓄積 第13回 労働力と土地の商品化によるコミュニティの破壊 第14回 科学技術革命と機械の登場 第15回 まとめ		
評価方法 ※	期末試験（70％）と中間レポート（30％）により総合評価をおこないます。中間レポートは添削して返却するので、振り返りに利用してください。		
評価基準			
テキスト	指定なし。 毎授業時に資料プリントを配布します。		
注意事項			
授業シラバス	https://syllabus.cku.ac.jp/SyllabusGaku/default.asp?mode=1&cdga=2		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	淑徳大学	学部・学科名 ※	コミュニティ政策学部
科目名 ※	民法（総則・物権法）	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	木曜2限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	遠隔授業
学修分野			
授業目的 ※	法学の世界では、「民事法」とは、「刑事法」との対比で、私法の実体法である民法や商法等及び手続法である民事訴訟法等から構成される幅広い法領域を指します。特に、民法は、市民生活を規律する私法分野における基本的で市民生活に密接に関係する法律です。他の法学領域においても法的な考え方の基礎となる大切な法律でもあります。学生時代はもちろん社会人になっても不可欠な法的知識の多くが民法の条文や関連する判例に含まれているといえましょう。もちろん民事法の全領域を講ずることは困難ですが、本講義では、「法律学概論」で培った知識や法的思考力を踏まえて、民法、特に総則・物権を中心に講義を行います（その他の民法領域は「債権法」の講義で行います（2020年4月より改正民法（債権法）が施行されました））。民法は、総則、物権、債権、親族、相続の5編で成り立っており（こうした編纂方式を「パンデクテン方式」といいます）、計1050条あります。総則は、他の4編の共通する通則のことを指します。また、物権とは、所有権や占有権といった物に対する支配権に関する規定を指します。こうした分野を中心に、条文の内容を確認し、判例・学説の状況等について解説するとともに、問題事例を用いて法的なものの見方、考え方の習得を目的とします。しっかり民法の世界観に浸ってもらいます。		
到達目標	到達目標は、次の通りです。第一に受講者が基本的な民法総則、物権法の知識（条文の正確な理解、解釈、最高裁判例の判旨内容等）を修得する。第二に日常生活をはじめとした日常生活をめぐる紛争(トラブル)を解決でき、また紛争(トラブル)の発生を未然に予防する能力を修得する。併せて、民法上の法的思考力(リーガルマインド)を涵養させる。		
授業内容 授業形態 ※	民法全体を鳥瞰しながら、総則・物権法の具体的な条文や関連判例の解説を中心に講義（座学形式）を展開します。また、関連判例の事例を用いながら、ケースメソッド方式によることで知識の定着を目指します。なお、公務員試験問題や司法書士・行政書士試験、宅地建物取引主任士試験等の過去問を活用して理解を深めます。 新型コロナウイルス感染症の状況に応じて授業形態については変更があり得るが、ケースメソッドや受講生間のディスカッション等を適宜行う予定である。なお、弁護士や消費生活相談員等のゲスト講師を招聘する場合もある。【遠隔授業】配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。そうした意見及び教員の見解を受講生全員で共有することにより、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。		
評価方法 ※	試験、レポート、小テスト、平常点(リアクションペーパーの提出・発言等)を総合的に考慮して評価します。試験については、論述式とし、本講義項目に関連するテーマを2問出題する予定です。レポートについては、受講生が興味を持っているテーマについて、2,500～5,000字以内で作成してもらいます（なお、レポート提出については、原則として電子メールによることにします）。小テストについては、公務員試験（民法）の過去問等を中心とした択一（選択）式問題(マークシート方式による)と論述式を出題する予定です。本講義の中間時点での効果測定を行うとともに、民法の基礎的な内容を理解しているかどうかについて確認します。なお、オンライン授業の場合は、Googleフォーム等を用いて、試験や小テストを実施します。レポート課題は、S-Naviクラスプロファイルを用いて回収をする予定です。		

評価基準	民法、特に総則・物権法に関する制度・概念の正確な理解、要件・効果の的確な把握、推論のための基本的手法の修得ができているかを評価基準とします。具体的な評価の配分としては、試験については50点、レポートについては20点、小テストについては20点、平常点（事前事後学習の実施状況、リアクションペーパーの提出状況、講義内での発言等）については10点とします。なお、平常点には各講義の出席率は考慮しません(いうまでもなく、単位認定の前提となります)。
テキスト	ISBN：9784587535094, 「民法がわかった 改訂第5版」, 田中嗣久：田中義雄, 法学書院, 2019年
注意事項	1年次必修科目である「法律学概論」の単位を修得済であることが望ましい。
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	淑徳大学	学部・学科名 ※	コミュニティ政策学部
科目名 ※	地域政策論	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	木曜2限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	遠隔授業
学修分野			
授業目的 ※	地域で起きている問題に対して、地域システムの形成原理の理解のもと、地域政策の展開について学ぶ。地域政策の課題における自分なりの解決策を提示できるようになる。		
到達目標	地域で起きている問題について、地域システムの形成原理のアプローチをもとに、対応策を考えられるようにする。授業内試験では上記の点について問う。		
授業内容 授業形態 ※	教科書に基づきながら、地域システムの形成原理について理解を深める。そして、地域で起きている問題を解き明かし、対応策を考えられるようになることを目指す。その際にはアクティブラーニングの手法を用いる。学生の理解に応じて授業内容は変更することがある。 【遠隔授業】配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。それら意見及び教員の見解を受講生全員で共有することで、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。配布プリントを元に政策評価の考え方を理解する。複雑な演算においては各自の電卓を利用する。各自、ノートを用意し、必要な内容を書き留めること。		
評価方法 ※	レポート・発表、授業内試験により総合的に評価する。		
評価基準	レポート・発表（60点）、授業内試験（40点）により評価する。		
テキスト	ISBN：9784502180217, 「地域政策」（ベーシック+）, 山崎朗：杉浦勝章, 中央経済社(発売：中央経済グループパブ), 2016年		
注意事項	予習・復習を欠かさないこと。試験規定に基づく。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	千葉経済大学短期大学部	学部・学科名 ※	ビジネスライフ学科
科目名 ※	健康科学概論 (βH)	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	木曜2限
キャンパス※	千葉経済大学短期大学部	教室※	204
学修分野	卒業認定・学位授与の方針中の基礎科目に位置づけられる。		
授業目的 ※	より望ましいライフスタイルを獲得するための知識を学びます。 特に、青年期というライフステージに必要な健康に関する知識を学んで行きます。		
到達目標	・健康とは何か？どのような状態をさすのかを理解する。 ・食事、運動（含む外傷、予防）、睡眠等に関する正しい知識を獲得する。 ・健康なライフスタイルを獲得するための様々な知識を獲得する。		
授業内容 授業形態 ※	第1回 オリエンテーション、健康とは/ W.H.O.の世界保健憲章（前文）に見る「健康」 第2回 「体育」の定義/「知育」「徳育」「体育」と三育主義。 第3回 「体力」の定義/防衛体力と行動体力、体力の構成要素 第4回 様々な指数 (1)/ BMIによって何が評価できるのか。指数を算定・評価します 第5回 様々な指数 (2)/ カウプ指数、ローレル指数によって何が評価できるのか。指数・評価を算定します 第6回 様々な指数 (3)/ ブリンクマン指数によって何が評価できるのか。指数算定・評価します 第7回 水分補給量/生活やスポーツ時に必要な水分量を算定します 第8回 身体の構造と機能(1)/ 骨、関節、筋肉の構造と機能について学びます 第9回 身体の構造と機能(2)/ 神経系の働き、乳幼児期における神経系の発達について学びます。呼吸器の働きについて学びます 第10回 運動（スポーツ）外傷(1)/ 運動（スポーツ）時の外傷における救急処置について学びます 第11回 運動（スポーツ）外傷(2)/ 運動（スポーツ）時の外傷における救急処置について学びます 第12回 感染症/感染症の種類、感染経路、感染症予防の手段について学びます 第13回 健康な生活設計/薬物、アルコール、たばこ健康について学びます 第14回 ストレスと健康/ストレスの身体への反応、運動とストレスの関係について学びます 第15回 まとめ/授業のまとめと振り返りを行います		
評価方法 ※	小テスト（40％）、提出物・課題（40％）、授業への取り組み（20％）		
評価基準			
テキスト	教科書の指定はないが、毎回資料を配布する		
注意事項			
授業シラバス	https://syllabus.cku.ac.jp/SyllabusGaku/default.asp?mode=1&cdga=2		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	淑徳大学	学部・学科名 ※	コミュニティ政策学部
科目名 ※	政策過程論	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	金曜2限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	遠隔授業
学修分野			
授業目的 ※	本授業は、公共選択論の視点から現代の政策問題を検討し、権利と利益の適切な配分・バランスの調整を通じた、政策課題の解決方法を検討することができる力を身に付けることを目的とする。		
到達目標	公共選択論の基本的な考え方を理解し、現代の政策問題における「権利と利益のバランスとその調整問題」について、自分なりの意見を、論理的に、他者に説明することができる。		
授業内容 授業形態 ※	本授業は、現代の政策課題について取り上げながら、「公共選択」の基本的な考え方を修得する。特に、複数の主体間によって生じる権利と利益の配分とバランス、その調整を通じた「説得」と「納得」の問題、さらには集合的意思決定の問題を検討する。具体的には、まず、「大きな政府」、「NIMBY」、「所得格差」の問題を取り上げながら、個人間や世代間の権利と利益のバランスについて検討する。次に「レントシーキング」のモデルを紹介し、「自由貿易」の問題について検討する。また、「選挙制度」、「社会的厚生関数」、「アローの不可能性定理」、「パレート主義とリベラリズム」の問題、「財政・マクロ経済と民主主義」の問題について検討する。 【遠隔授業】講義の冒頭で、授業の解説動画を視聴する。その後、授業内で出された課題に取り組み、提出する。なお、Slackを活用し、受講生間での意見交換やグループ討議などのアクティブラーニングの機会を設ける。また、教員との間での質疑応答は、Slackもしくはメールで行う。 【対面授業】講義では、まず冒頭の10分程度を使い、前回の講義を振り返る。次に、10分程度、学生相互で事前学習の成果を共有する。その後、該当回の講義内容を60分程度、解説する。残りの10分程度で、授業内容について学生相互で振り返りを行う。また場合によっては、時間配分を変更し、学生によるプレゼンテーションを行ったりする。レポートについては、ループリックを活用することで、自己の振り返りを行えるようにする。		
評価方法 ※	事前事後学習の成果、レポートの成果、授業内で行う確認テストで総合評価する。		
評価基準	事前事後学習の成果：20点、レポート：30点、確認テスト：50点 S:100～90点、A：89～80点、B：79～70点、C：69～60点、D：60点未満		
テキスト	※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。		
注意事項	①政策学概論、経済学概論、法律学概論の内容を復習しておくこと。②サービスラーニングセンターがコーディネートする活動、地域におけるボランティア活動、インターン		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	帝京平成大学	学部・学科名 ※	健康医療スポーツ学部
科目名 ※	スポーツ生理学	単位数 ※	2
開講学期※	2021 前期	曜日・時限 ※	金曜4限
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	1-315
学修分野			
授業目的 ※	身体の仕組みや身体の機能について理解する生理学の中でも、スポーツを行った際の身体の変化や機能について理解する分野がスポーツ生理学です。この授業では、「スポーツを実践する際の身体の変化や身体の仕組みについて、運動・スポーツ指導者として必要なスポーツ生理学的知識」を身に付けてもらうことを目指します。また、各自の健康づくりおよびスポーツパフォーマンス向上のプログラム作成のための基礎知識習得を目指します。		
到達目標			
授業内容 授業形態 ※	原則として各回ごとにテーマを設定して講義を行います。また興味のあるテーマやキーワードについてグループワークを実施、またはグループごとに発表なども実施します。スポーツに対する様々な身体の生理的な反応や適応についての機序を学びます。トレーニングプログラムは、持久力や筋力の向上および効果的なダイエットや健康の維持・増進など、様々な目的に応じて作成されます。スポーツ生理学では、適切なトレーニングプログラムを作成するための基礎になる知識について学びます。		
評価方法 ※	定期試験70%、授業内での小テストおよびレポート課題などの平常点30%		
評価基準			
テキスト	適宜プリントを配布する予定です。		
注意事項	人を相手にしたり、人に直接手を触れたりする職業には、通常免許が必要となります。この際、必ず「解剖学（人体の構造）」「生理学（人体の機能）」の履修が義務づけられる事になります。この「スポーツ生理学」は、「人体の機能」を基盤とした運動専門家に要求される応用生理学の勉強となります。		
授業シラバス	https://www.thu.ac.jp/		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	淑徳大学	学部・学科名 ※	総合福祉学部
科目名 ※	まちづくり論 B	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	集中講義
キャンパス※	千葉キャンパス	教室※	
学修分野			
授業目的 ※	実践的な地域活動に参加しながら、「まちづくり」に必要な知識、スキルを習得する。		
到達目標	①実践的な地域活動に参加した経験から「まちづくり」に必要な要素を説明することができること。 ②具体的な「まちづくり」の計画を立てることができること。 ③「まちづくり」の活動に必要な調整・合意形成を行うことができること。		
授業内容 授業形態 ※	講義及び学外における地域活動(含サービスラーニング)を通じて、「まちづくり」を体験的に学ぶ。具体的には、自治体や産業界、さらには地域社会が実施する地域活動に参加し、体験する。体験したことをレポートにまとめ、自分の成長を客観的に捉えることを目指す。 授業形態は新型コロナウイルス感染の状況に応じて変化する可能性があるため、2つの授業形態別に記す。 【遠隔授業】オンデマンド型の授業を実施する。双方向性を確保するために、配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。それら意見及び教員の見解を受講生全員で共有することで、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。 【対面授業】アクティブ・ラーニング型の授業を展開する。具体的には、事前学習、サービスラーニング活動と振り返りを実施する。		
評価方法 ※	サービスラーニングの実施にともなう中間レポート4回及び最終レポート1回で評価を行う。		
評価基準	中間レポート（各20点×4回）、最終レポート（20点）とする。		
テキスト	※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。		
注意事項	まちづくりの活動（サービスラーニング）に参加することが前提となるので、指定されて日時の予定を空けておくこと。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	敬愛大学	学部・学科名 ※	経済・国際学部
科目名 ※	数学Ⅰ	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	オンデマンド
キャンパス※	敬愛大学稲毛キャンパス	教室※	－
学修分野			
授業目的 ※	意外と思うかもしれませんが、経済学はいわゆる「文系」でありながら実は数学を多用する学問です。この講義では中学・高校レベルの数学を簡単に復習し、就職活動で必須である数的処理や教養数学を身につけることを目指します。		
到達目標			
授業内容 授業形態 ※	頭だけで納得するのではなく、実際に手を使って納得するようにしましょう。理解度を確認するために宿題を出します。宿題は採点后返却しますので、定期試験対策に役立てて下さい。 指示された練習問題について学生が答案を作成し、それを教員が添削・採点してフィードバックしたものを、再度学生が確認し理解を深める。		
評価方法 ※	確認試験（100%）		
評価基準	秀：指数・対数、微分計算、微分の応用問題を解くことができる。 優：関数・グラフ、指数・対数、簡単な微分計算のうち、おおよそ3単元が理解または説明できる。 良：関数・グラフ、指数・対数、簡単な微分計算のうち、おおよそ2単元が理解または説明できる。 可：関数・グラフ、指数・対数、簡単な微分計算のうち、おおよそ1単元が理解または説明できる。 不可：最低限の数学の知識が理解できない。		
テキスト	プリントを配布します。また、配布資料はダウンロードできます。欠席時や紛失時に利用してください。		
注意事項	この授業では1回（90分）の授業に対して、少なくとも90分の予習と90分の復習が必要となります。予習は、各授業の最後に次週の内容に関するキーワードを提示します。各自で調べるようにしてください。一方、復習では練習問題を準備します。知識を定着させるために解くようにしてください。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	敬愛大学	学部・学科名 ※	経済・国際学部
科目名 ※	統計学Ⅰ	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	オンデマンド
キャンパス※	敬愛大学稲毛キャンパス	教室※	－
学修分野			
授業目的 ※	経済学では実データを取り扱います。株価や失業率、GDPなど、一度は耳にしたことがあると思います。この講義ではデータのまとめ方（記述統計）について説明し、統計検定3級・4級程度の理解を目指します。統計学が経済学で役立つことは当然ですが、データの読み方やまとめ方は日常でも必ず役立ちます。		
到達目標			
授業内容 授業形態 ※	頭だけで納得するのではなく、実際に手を使って納得するようにしましょう。理解度を確認するために宿題を出します。宿題は採点后返却しますので、定期試験対策に役立てて下さい。 指示された練習問題について学生が答案を作成し、それを教員が添削・採点してフィードバックしたものを、再度学生が確認し理解を深める。		
評価方法 ※	確認試験（100%）		
評価基準	秀：記述統計および経済統計の知識が習得できている。 優：代表値、分散、標準化、図表化、経済指数、相関係数のうち、おおよそ4単元が理解しており他人に説明できる。 良：代表値、分散、標準化、図表化、経済指数、相関係数のうち、おおよそ3単元が理解しており他人に説明できる。 可：記述統計の最低限の知識が習得できる。 不可：統計学の基本的知識が習得できない。		
テキスト	プリントを配布します。また、配布資料はダウンロードできます。欠席時や紛失時に利用してください。		
注意事項	この授業では1回（90分）の授業に対して、少なくとも90分の予習と90分の復習が必要となります。予習は、各授業の最後に次週の内容に関するキーワードを提示します。各自で調べるようにしてください。一方、復習では練習問題を準備します。知識を定着させるために解くようにしてください。		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

大学名 ※	敬愛大学	学部・学科名 ※	経済学部
科目名 ※	心理学	単位数 ※	2
開講学期※	2021年度 前学期	曜日・時限 ※	オンデマンド
キャンパス※	敬愛大学稲毛キャンパス	教室※	－
学修分野			
授業目的 ※	「行動科学」とも呼ばれている心理学の研究手法、研究成果を理解し、人間の行動を心理学的に理解し、社会人、経済人としての教養を身につける。		
到達目標			
授業内容 授業形態 ※	オンデマンド型の集中講義形式で進める。具体的な研究例を取り上げ、初学者でも分かるように概説する。その際、必要な資料を敬愛大学学生ポータルサイト（KCN）で配布し、毎回、授業内容、配布資料の理解度を確認するための小テストをKCNで行う。質問等については、KCNの「授業Q&A」上でフィードバックします。		
評価方法 ※	小テスト受験率および小テストの合計点で評価します。（100%）		
評価基準	秀：完全でないしはほぼ完全に到達目標を達成している。 優：若干不十分な点は認められるものの、到達目標を達成している。 良：不十分な点は認められるものの、到達目標を達成している。 可：到達目標の最低限を達成している。 不可：到達目標を達成していない。		
テキスト	使用しない。授業時に資料を配付する。		
注意事項	配付資料を事前に読んで理解しておく(60分) 講義内容をその都度整理し、理解し小テストに臨む(60分)		
授業シラバス	「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp		

※は必須記入事項